参考資料

総合計画後期記基本計画で定めた「価値創出プロジェクト」に資する市の取組の一覧です。 重点分野は「共生社会」、「選ばれるまち(移住・若者・子育て)」、「ブランド発信」、「文化芸術」、「アウトドア」の5本

































17	バートナーシップで 目標を達成しよう
(₩

No.	所管課	ジャンル	新・拡	開始 年度	概要	取組実績 または 取組状況(課題や今後の展開を含む)	関連SDGs ゴール
1	人権共生課	1 共生	新規	5	外国籍市民相談窓口を開設	7月に市役所 1 階に外国籍市民のための相談窓口を新設。英語、中国語、ポルトガル語が話せる相談員に加え、映像通訳等により20の言語に対応。	3、10、11
2	人権共生課	1 共生	新規	5	外国籍市民向け「生活のガイ ドブック」を作成	誰もが安心して暮らせるよう、外国籍市民向けの生活のガイド ブックを作成。消防、救急、災害時対応、相談窓口、ゴミの出し 方等に加え、日本語学習の教材としても活用可能。	3, 4, 10、 11
3	人権共生課	1 共生	新規	5	ユニバーサルデザインの安曇 野市役所を推進	ユニバーサルデザインの安曇野市役所を目指し、職員研修の実施 やユニバーサルガイドブックの作成に着手。	5、10、11
4	人権共生課	1 共生	新規	5	「犯罪被害者等支援条例」の 制定	犯罪被害に遭った本人や家族、遺族を支援するため、「犯罪被害 者等支援条例」を制定。(R5.12.27施行)	3、10、16
5	福祉課	1 共生	新規	5	こども食堂や学習支援の創設	こども食堂や学習支援(子どもの居場所づくり支援補助金)に関する開設費用や運営費用を対象とする補助金を創設。(上限20万円、R5は4団体に交付決定済)	1、2、3、 4、10
6	高齢者介護課	1 共生	新規	5	フレイル予防の動画配信サー ビス「フレフィット」の開始	自宅で行えるフレイル予防の動画配信サービス「フレフィット」 を開始。	3

参考資料

総合計画 後期記基本計画で定めた「価値創出プロジェクト」に資する市の取組の一覧です。 重点分野は「共生社会」、「選ばれるまち(移住・若者・子育て)」、「ブランド発信」、「文化芸術」、「アウトドア」の5本



































No.	所管課	ジャンル	新・拡	開始 年度	概要	取組実績 または 取組状況(課題や今後の展開を含む)	関連SDGs ゴール
16	移住定住推進課	2選ばれ	新規	5	新婚生活費用の支援を開始	住宅・引越等に関わる新婚生活費用の支援を開始。(年齢、所得 制限あり)	1、11
17	移住定住推進課	2選ばれ	新規	5	東京丸の内「KITTE」で安曇野 PRイベントを開催	日本郵便と連携した官民連携事業。農政課、耕地林務課、観光課 と連携したPRイベントを実施。	2、9、11、 15、17
18	健康推進課	2選ばれ	新規	5	産後ケア事業の拡充や新生児 聴覚検査費用の助成を開始	産後ケア事業の拡充に加え、R5.4.1以降出生の新生児への聴覚検 査費用の助成(上限5,500円)を開始。	1、3
19	子ども家庭支援課	2選ばれ	拡充	5	放課後児童クラブの6年生ま での受入を拡大	R4の穂高北、堀金に引き続き、R5では豊科北、穂高南、穂高西、 明科での放課後児童クラブの6年生までの受入を拡大	4、8
20	学校給食課	2選ばれ	拡充	5	有機米給食の回数を年1⇒3回 に増加	R6年度はさらに年3⇒4回に拡大	2, 4
21	商工労政課	2選ばれ	新規	5	ワーケーション受入整備の補 助金を創設	市内の旅館業または住宅宿泊業を営む方を対象に、ワーケーション受入整備に要する費用(改修工事費、備品購入費)への補助を開始。 補助率1/2、上限50万円。	8、9
22	商工労政課	2選ばれ	新規	5	新たな産業団地の開発候補地 の絞り込みを実施	松糸道路の整備等を踏まえ、「青木花見産業団地及び島新田工業団地の周辺地」を調査対象地として設定。開発候補地の絞り込みを行った。 (㈱ヤマウラ及び㈱d-ネクストと協定を締結し、官民連携による開発を進める。	8、9
23	耕地林務課	2選ばれ	新規	5	人的被害や農作物の被害防止 に向け「ニホンザル追い払い 隊」を結成	人的被害の防止や農作物保護を目的に全国的にも珍しい「ニホンザル追い払い隊」を設立。R6.1現在で91名の隊員が所属。市内外の住民からの公募を通じて非常勤公務員として組織されており、隊員にはパトロール活動の報酬が支払われている。	2、11、 15、17
24	政策経営課	2選ばれ	拡充	5	デマンド交通「あづみん」の 予約をアプリ「LINE」から可 能に	R4年度のアプリ予約、待ち時間の見える化、AIルート選定、 キャッシュレス決済に続き、LINE連携を実現。	11
25	こども園幼稚園課	2選ばれ	新規	5	市内全公立園の園庭芝生化に 着手	市内全公立園の園庭芝生化に着手。R6以降も順次芝生化を進める。	4

参考資料

総合計画 後期記基本計画で定めた「価値創出プロジェクト」に資する市の取組の一覧です。 重点分野は「共生社会」、「選ばれるまち(移住・若者・子育て)」、「ブランド発信」、「文化芸術」、「アウトドア」の5本



































							ω
No.	所管課	ジャンル	新・拡	開始 年度	概要	取組実績 または 取組状況(課題や今後の展開を含む)	関連SDGs ゴール
33	商工労政課	3 ブランド	拡充	5	市内企業に対する展示会参加 への支援金額を拡充	市内の中小企業を対象に、国内外で開催される展示会への出展支援を強化。補助率1/2、上限は国内30万円、海外40万円。	8, 9
34	農政課	3 ブランド	新規	5	シンガポールでの農産物の販 路拡大を開始し、トップセー ルスを実施	シンガポールでの農産物の販路拡大のため、7月にJA、JETROと連携してトップセールスを実施。 10月には安曇野市農産物試食会、11月には現地スーパーでテスト 販売会を行った。	2、9、17
35	農政課	3 ブランド	拡充	5	市産食材を使用したフルコー スを開発	第3弾「中華」第4弾「イタリアン」を開発。(R4年度に第1弾 「和食」、第2弾「フレンチ」を開発)	2、8
36	農政課	3 ブランド	拡充		「安曇野わさび産地強化プロ ジェクトチーム」によるわさ びの生産振興	信州山葵農業協同組合や県野菜花き試験場、県松本農業農村支援センター、JAあづみ、安曇野市で構成課題である情報共有の不足や、わさびの根腐れを起こす「軟腐病」に対する対策などに対して、定期的な情報共有の場を設けるとともに、定期的なほ場巡回や目ぞろい会の実施、栽培管理のマニュアル化等の多様な取組を検討、実行する。	2、8、9
37	観光課	3ブランド	拡充	5	「地域通訳案内士」を養成	インバウンドに対応した世界水準のガイドである「地域通訳案内士」をR3~5にかけて30名養成。 外国人観光客が求める観光資源は、北アルプス登山に限らず、里山などの低山や平地アウトドア、地域固有の文化・歴史の組み合わせなど多岐にわたっており、今後は外国人観光客のニーズを満たす市内事業者のアドベンチャートラベル向け商品の開発や受入体制の整備を進めていく。	8、9
38	観光課	3 ブランド	拡充	5	天蚕糸を活用したビジネスコ ンペを開催	服飾専門学校と連携し、天蚕糸を活用したビジネスコンペを開催。学生の豊かな感性により天蚕の魅力を再発見し、天蚕の新たな製品化の可能性を探ることで、天蚕で稼げるモデルを構築。天蚕の担い手の増加を図るとともに、天蚕産業の振興により、伝統文化や生物多様性の維持に寄与する。	4、8、9、 12
39	観光課	3ブランド	新規	5	メタバース空間を活用した観 光コンテンツの造成に着手	安曇野市では、観光戦略の一環として、場所を選ばずに安曇野を仮想体験できるツールである メタバース空間の構築を 2023 年 から開始しており、 2024 年から本格的な運用を図る。 北アルプスの雄大な景観や美しい田園風景、アウトドアアクティビティの仮想体験を提供し、リアルな安曇野への来訪意欲を喚起することで、来訪者の増加につなげる。	4、8、9、 15

参考資料

総合計画 後期記基本計画で定めた「価値創出プロジェクト」に資する市の取組の一覧です。 重点分野は「共生社会」、「選ばれるまち(移住・若者・子育て)」、「ブランド発信」、「文化芸術」、「アウトドア」の5本

































8

No.	所管課	ジャンル	新·拡	開始 年度	概要	取組実績 または 取組状況(課題や今後の展開を含む)	関連SDGs ゴール
46	文化課	4 文化芸術	拡充	5	東京藝術大学とのアーティス ト・イン・レジデンス(AIR) の拡大	アーティストと市民の文化的な交流を促進し、市民の感性を育む 機会を生むとともに市内の文化活動の活性化を図るためにR4から 開始。 R5は東京藝術大学の計3名が滞在して制作活動、展示を実施。	4、17
47	文化課	4 文化芸術	新規	5		京都芸術大学によるアートプロジェクト実施(12人、夏季と冬季)し、現代アート制作に取り組んだ。	4、17
48	文化課	4 文化芸術	拡充	5	8年ぶりに信州安曇野薪能を 復活		4
49	政策経営課	4 文化芸術	新規	5	小説「安曇野」のPR パンフレット作成とウェブサ イト構築	小説「安曇野」のパンフレット作成とウェブサイト構築。パンフレットは市内各所へ据置	4
50	文化課	4 文化芸術	新規	5	「穂高鐘の鳴る丘集会所」の 整備に着手	「穂高鐘の鳴る丘集会所」をアーティストが安曇野で学び育つ滞 在制作拠点やアーティストと市民の交流拠点として整備	4、17
51	文化課	4 文化芸術	新規	5	文化財保存活用地域計画の策 定を開始		4、11
52	文化課	4 文化芸術	拡充	5	新市立博物館整備方針の見直 しを開始		4、11

参考資料

総合計画 後期記基本計画で定めた「価値創出プロジェクト」に資する市の取組の一覧です。 重点分野は「共生社会」、「選ばれるまち(移住・若者・子育て)」、「ブランド発信」、「文化芸術」、「アウトドア」の5本

































No.	所管課	ジャンル	新・拡	開始 年度	概要	取組実績 または 取組状況(課題や今後の展開を含む)	関連SDGs ゴール
63	文化課	5 アウトドア	新規	5	着手、基本構想を策定	R5は明科地域の地域活性化策として東部アウトドア拠点の整備に着手し、基本構想を策定。 R6年度以降は基本設計、実施設計、拠点の整備を行う。 本拠点を中心に、幅広い世代や外国人来訪者などが地域内外から 集まり、新たな出会いや活動が生まれ巡る場としていく。そし て、市民の明科に対する誇りと愛着を一層深める場とする。	4、8、9、 17
64	スポーツ推進課	5 アウトドア	拡充	5	マウンテンバイクコースに指 定管理者制度を導入	R4年度にオープンしたマウンテンバイクコースの一層の利用促進 に向け、指定管理者制度を導入し、民間活力を活かした運営体制 を構築。	4、8、15、 17
65	観光課	5 アウトドア	拡充	^	長峰山山頂のハンググライ ダーランチャー台を更新	スカイスポーツや絶景を楽しむ環境づくりの一環として、12~3月にかけて長峰山山頂のハンググライダーランチャー台を更新。	8
66	観光課	5 アウトドア	拡充	5	「かじかの里公園」の大改修 を開始	アウトドア・キャンプの拠点として、「かじかの里公園」の老朽 化していたかじか橋、トイレ等の改修を開始。	8、11
67	スポーツ推進課	5 アウトドア	拡充	5	アウトドア関連の教室を開催	SUPやポールウォーキングなどアウトドア関連のスポーツ教室を開催。	4、8